

“スマホカメラ”でキレイな写真を撮ろう!

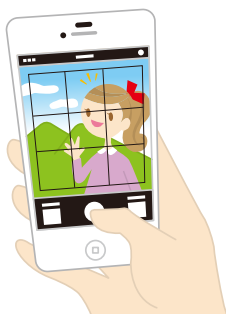
FacebookやInstagramなどSNSが普及し、スマートフォンで写真を撮る機会が増えています。内蔵カメラの高画質化・高性能化が進み、撮影後にさまざまな方法で画像の加工を楽しめる「カメラアプリ」も充実。そこで今回は、スマートフォンを使ってお子さんのベストショットを撮影するコツを紹介します。

松井なおみさん

スタジオZui主宰。広告から雑誌、ホームページ、イベントなど幅広く撮影するフォトグラファー。女性ならではの感性を生かし、美容関係や自然な表情を引き出す人物撮影も得意とする。大の子ども好きで5歳の甥っ子にメロメロの毎日。



内蔵カメラの高性能化や、撮影した画像を加工・編集できるカメラアプリの充実により、スマートフォンで撮影した写真をSNSに投稿する人が増えています。スマートフォンカメラの一番の利点は、“いつでもそばにあること”。いつでもどこでも持ち歩く携帯電話なので、サッと取り出してベストショットを撮れるチャンスが増えます。昨今のスマートフォンカメラは高画質なことはもちろん、光学式手ぶれ防止機能や明るさの幅を広げるHDR機能を搭載した機種も多く、まさに一眼レフカメラも顔負けの性能が備わっていると言えます。



画面をタッチするだけで、きれいな写真が撮れるようになったとはいえ、きれいな写真を撮るにはやはり「構図」が大切。そこで活用したいのがグリッドライン機能。例えばお子さんと風景を一緒に撮影する場合には、画面にグリッドラインを表示させ、線が交わる部分にお子さんの姿を置いてから、スマートフォンの角度を

変え背景の構図を考えてみましょう。この一手間を加えるだけで、きっとセンスの良い写真が撮れるはずです。また、意図的にお子さんの姿を中心から外した構図にしてみると、迫力が出たり、面白みのある写真になるかもしれません。もし「選択フォーカス」が利用できる機種であれば、撮影した後で簡単に背景をぼかすことも可能で、カメラマンが撮影したような仕上がりになります。

さらに、最近ではカメラに取り込む光の量を変化できる「ISO感度」や白色の補正ができる「ホワイトバランス」の調整など、一眼レフカメラのように詳細な撮影設定ができる、「プロモード」を搭載したスマートフォンが続々と登場。撮影方法の幅を広げたり、撮影後の画像を編集・加工できる多種多様なカメラアプリも世界中で誕生しています。「○○な写真を撮りたいけれど、何か良いアプリはあるかな?」「このアプリを使って○○を撮ってみよう!」と考えるだけで、撮影が楽しくなるはずです。

スマートフォンカメラやカメラアプリを効果的に使って、構図や画像編集にこだわったお子さんの素敵な写真をSNSにアップして、カメラライフを楽しんでください!